

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サポートはうすAndante		
○保護者評価実施期間	R7年 3月 1日		～ R8年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	R7年 3月 1日		～ R8年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員数もあるが、子供の特性に応じて配慮が来ている。	その利用児の特性に応じて配慮をし、理解して支援に入っている。	研修等へ行き、特性に応じたスキルをアップしていく。
2	計画には、本人支援・家族支援・移行支援で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に設定され、具体的な支援内容が設定されているか	親子が過ごしやすくなる為に考慮した計画を設定している。	
3	子どもに分かりやすく構造化された環境になっているか。情報伝達等への配慮は適切か	一目で分かる表示をしていたり、掲示板で分かりやすく情報伝達している。	

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	勉強会・研修を実施する機会がない	研修への周知・意欲の弱さ	年に数回の勉強会・研修などを実施した方が良い
2	PDCAサイクル出来ていない日もある。チーム内のコミュニケーション不足が課題	メンバー間の情報共有の弱さ	朝礼以外に情報共有の時間をつくる。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信	情報発信の弱さ	1年に1度ホームページ更新・1年に2度通信を配布しているが、それ以外での発信を検討する余地がある。